

平成 23 年 3 月 15 日  
06 時 00 分 現在  
環 境 省

## 平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震について【第12報】

※下線部は、平成 23 年 3 月 14 日(16 時 00 分現在)からの更新箇所

### 1. 一般廃棄物処理施設の被害状況

- ・ 確認中

### 2. 災害廃棄物の収集・処理状況

- ・ 確認中

### 3. 環境省の体制

- ・ 情報収集・連絡体制の整備 (3 月 11 日(金) 15:00)
- ・ 環境省緊急災害対策本部設置 (3 月 11 日(金) 15:30)
- ・ 環境省災害廃棄物対策特別本部設置 (3 月 13 日(日) 12:00)

### 4. 環境省の対応

#### (1) 環境省緊急災害対策本部会議の開催

- ・ 環境省緊急災害対策本部会議(第 1 回) (3 月 11 日(金) 17:00)
- ・ 環境省緊急災害対策本部会議(第 2 回) (3 月 11 日(金) 17:30)
- ・ 環境省緊急災害対策本部会議(第 3 回) (3 月 12 日(土) 02:00)
- ・ 環境省緊急災害対策本部会議(第 4 回) (3 月 13 日(日) 12:00)
- ・ 環境省緊急災害対策本部会議(第 5 回) (3 月 14 日(月) 17:00)

#### (2) 廃棄物対策

- ・ 政府調査団(宮城県)に廃棄物・リサイクル対策部職員を派遣(3 月 11 日)
- ・ 政府調査団(岩手県)に廃棄物・リサイクル対策部職員を派遣(3 月 12 日)
- ・ 政府調査団(福島県)に廃棄物・リサイクル対策部職員を派遣(3 月 12 日)
- ・ 全国の地方環境事務所に対し、地方自治体と連携し、一般廃棄物処理施設の被害状況及び災害廃棄物の発生・処理状況の情報収集を指示(3 月 11 日 18:44)
- ・ 環境省緊急災害対策本部会議の下に、環境省災害廃棄物対策特別本部を設置し、廃棄物の処理の各県をまたぐ広域的総合調整のための体制を整備(3 月 13 日)
- ・ (社)全国都市清掃会議に対し、自治体間協力の現場レベルでの支援の総

合調整を要請。それを受け、全都清は、13日、会員市町村に対し、提供可能な人員・機材の把握及びその情報提供を依頼。また、14日、同法人内に対策本部を立ち上げる予定。

- ・計画停電実施時における廃棄物処理施設の適切な運転管理の周知徹底について、関係都県廃棄物行政主管部局宛て通知。(3月13日)
- ・環境省災害廃棄物対策特別本部長(樋高政務官)より、各都市及び関係団体に対し、被災市町村の災害廃棄物の処理についての支援を要請。(3月14日)
- ・神奈川県、栃木県、さいたま市のごみ収集車両、し尿収集車両の燃料が調達できず、早ければ明日にも燃料が枯渇する状態。このため、これらの収集車両への燃料調達について、政府緊急災害対策本部事務局と調整中。(3月14日)

### (3) 自然環境(国立公園、動物)

- ・全国の地方環境事務所に対し、国立公園施設の被害状況の情報収集を指示(3月11日)
- ・関係自治体に対して、動物園、ペットショップ等から危険動物の逸走事案等に係る情報提供を要請(3月11日18:30)
- ・(財)日本動物愛護協会に対して、被災地での動物救護に関する情報収集、対応方針等についての連絡を要請(3月11日19:30)
- ・(社)日本動物園水族館協会からの聞き取り(3月13日16:00)によると、2つの水族館を除き、同協会所属の動物園・水族館においては「大きな建物被害なし、逸走動物なし」とのこと。2つの水族館については引き続き調査中。
- ・(社)日本動物園水族館協会所属の動物園・水族館以外の主な4つの動物園に個別に確認したところ「大きな建物被害なし、逸走動物なし」との情報(3月13日16:00)。

### (4) 被災者支援

- ・国民公園の施設において帰宅困難者を受け入れ
  - ・楠公休憩所(100人程度収容(3月11日00:40現在))  
(約80人が朝まで滞在し、3月12日10時現在10人、引き続き開放中→3月12日11時頃全員退去)
  - ・和田倉休憩所(60人程度収容(3月11日00:40現在))  
(約30人が朝まで滞在し、3月12日10:00現在20人、現在の滞行者が退出した時点で閉館予定→3月12日11時頃全員退去)
  - ・北の丸休憩所(230人程度収容(3月11日00:40現在))  
(約200人が朝まで滞在し、3月12日9:15全員退去)
  - ・新宿御苑(200人程度収容(3月11日00:40現在))  
(約140人が朝まで滞在し、3月12日08:35全員退出し閉園)

- ・パッカー車、バキュームカー、簡易トイレ等の派遣可能性を検討するよう業界団体等に依頼（3月12日11:50）

(5) 環境モニタリング状況

- ・環境放射線モニタリングの数値に異常なし（3月15日06:00）
- ・地方自治体の担当部局に、有害物質等による環境汚染事故及び施設の破損等の事案があれば速やかに情報提供するように依頼中。
- ・これまでに山形県より3件、千葉県より4件、埼玉県より2件、群馬県より1件の報告。

山形県：最上川水系の下水処理施設3ヶ所が停電となり、下水処理できないため、沈殿と滅菌処理を行ってから放流中。

千葉県：県内の河川6ヶ所で油が流出。5ヶ所において消防がオイルマットを設置して対応中。

埼玉県：①戸田市で塩酸がこぼれて側溝に流出。消防が塩酸を回収するとともに、市が状況確認中。

②鳩ヶ谷市でクロムを含む溶液がこぼれる。事業者が回収するとともに、市が現場確認中（簡易水質検査も実施）。

群馬県 古河機械金属（株）足尾事業場堆積場から表土等が渡良瀬川に流出し、河川水の白濁を確認。群馬県が水質調査の実施し、速報値として環境基準の超過はなし。原因者において回収作業を実施中。

※宮城県、岩手県、福島県等からは現時点では報告なし。